

## 大江南団地土地有効活用に関する調査 その2

## 実施要領

20230131 一部削除 (—部分)

## 1. 調査の目的

熊本大学大江南団地は、現在、学生グラウンド、テニスコート、薬草園及び教職員宿舎があり、~~そのうち、学生グラウンドを除くテニスコート、薬草園及び教職員宿舎の位置する範囲について~~より有効な土地活用の可能性を検討している。また、当該土地の有効活用における用途は、大学の教育研究活動に限定せず、民間事業者への土地貸付(定期借地権の活用など)による土地の有効活用を考えている。

土地の有効活用を実現し、土地貸付による大学財源の収入増や地域の発展・振興を図っていくためには、本学の一方的な考え方だけでなく、民間事業者の活力や資金、アイデア等の導入が必要不可欠であると考えている。そこで事業者との対話を通して市場を把握するため、具体的な提案を求める本調査を実施し、今後の開発事業者公募に係る条件の参考とすることを目的としている。

## 2. 事業スキーム

